

所 属	地域県民部消防政策課		
担当(係)名	防災航空センター	電話	0583-71-5192

(款) 2 総務費	(項) 6 防災費	(目) (1) 防災総務費
(明細書事業名) 防災ヘリコプター管理費 若鮎 用ヘリテレシステム装備		

1 当初予算(要求)額(千円)

171,163

2 当初予算(決定)額(千円)

160,000

【財源内訳】

一般財源

(前年度 0)

160,000

3 事業概要

東海地震など大規模な災害発生時に、県民の生命・財産を守るため、迅速に被災地の情報収集を

行い、的確な災害応急対策を行えるよう、防災ヘリコプター「若鮎」にヘリコプターテレビシステムを装備する。

4 施策の効果

情報収集体制の確立

防災ヘリコプター「若鮎」にヘリコプターテレビシステムを装備することにより、県警ヘリコプター

「らいちょう」と併せて2機による情報収集体制(リアルタイムの画像送信)が確立されるほか、県災

害対策本部との情報伝達手段として、他の通信回線の輻輳に影響されない伝達手段が確保され、

迅速かつ的確な情報収集が可能となる。

災害情報等の共有化

総合防災情報システムとリンクさせることにより、ヘリコプターからの画像情報を県関係機関及び

市町村、消防本部等に配信することが可能となり、情報の共有化が図られる。

5 要求の内容

防災ヘリコプター「若鮎」用ヘリコプターテレビシステムを装備する。

・機上設備費 133,363千円

カメラ防震装置、モニターテレビ、VTR設備、映像送信装置、空中線装置、映像音声制御装置、

連絡用無線装置等

・機体改修費 37,800千円

機上設備設置に伴う、ヘリコプターの機体改修に係る経費

6 用語の解説

ヘリコプターテレビシステム

ヘリコプターに固定したテレビカメラで撮影した映像や音声をリアルタイムで地上に送信するシステム

7 決定内容

決定額 160,000千円

地震防災対策強化地域(中津川市)を含む東濃地域の画像送信可能エリアの拡大が必要であり、

既存の県警システム(地上受信局設備等)を活用することで経費節減に努めていることから、要求の

趣旨に沿って、所要額を予算計上することとした。